

花と緑の情報をお届けします。

2005
spring

27

Green Sketch

グリーンスケッチ

- ① 役立つポイントアドバイス
- 花と緑のお悩み相談室
- ② 特集
- 地域の力で快適な都市環境を
- ③ 植物に親しむ
- 話題の植物で寄植をつくってみよう!!
- ④ にいがた春の散歩道
- アジサイ
- ⑤ みなさんからの声を紹介
- 読者の広場
- ⑥ 県内のイベント情報が満載
- 花と緑のイベント情報
- ⑦ 緑花センターからのお知らせ
- 緑花センター掲示板

春、
花の彩りに
誘われて

春の風が運んでくれる花の香りと、
あちらこちらで咲き誇る花々の色、
やわらかな風とともに、
花と緑に会いに行こう。



目次

役立つポイントアドバイス	
花と緑のお悩み相談室	01
特集	
地域ので快適な都市環境を	02
植物に親しむ	
話題の植物で寄せ植えをつくってみよう!!	05
にいがた春の散歩道	
アジサイ	07
みなさんからの声を紹介	
読者の広場	07
県内のイベント情報が満載	
花と緑のイベント情報	09
緑花センターからのお知らせ	
緑花センター掲示板	10

花と緑の

お悩み相談室

Q 春に咲く球根植物を、鉢植えや庭で楽しんだあと、どのように管理したらいいのでしょうか？

A 花が終わったあとのあつかいは、植物によって違います。

スイセン

数年間植えっぱなしで大丈夫ですが、球根は毎年ふえて混みあってきます。数年に一度はほりあげて（6月ごろ）、葉を残して10球くらいずつ束ねて日陰で干し、葉が完全に枯れたら切り離して保管します。秋に少し広めに植えなおします。

数年間植えっぱなしでもいい球根植物

●スノードロップ ●ハナニラ ●クロッカス など

チューリップ

6月ごろ、葉がきいろく枯れてくるので、球根をほりあげ、風通しの良い日陰で乾かして保管します。10月から11月ごろに再び植えつけます。※次の年は花がつかないことがあります。

毎年ほりあげた方がいい球根植物

●アリウム ●ムスカリなど
※ムスカリは植えっぱなしだと葉がだらしないのびてしまいます



県立植物園 「花と緑の相談コーナー」

専門相談員紹介

片山先生がみなさまの相談をお待ちしています！花と緑の栽培・管理技術などに関する相談をお寄せください。

●専門相談員●

かたやまよしのぶ

片山芳宣先生



県立植物園

観賞温室第3室『花と緑のアトリウム』2階
(無料エリアです)

※相談日は新潟県立植物園 (Tel.0250-24-6465) までお問い合わせください。(お電話での相談も受け付けます)

特集

地域の力で 快適な 都市環境を

公園と地域の新しいつながり

生活のなかにすっかりなじんでいる公園。ふだん積極的に利用することはなくても、その存在価値はとて大きいものなのです。(左表参照)

高度経済成長期、急速に進んだ都市化のなかで、公園は、数や面積を満たすことを重視して整備されてきました。そしてかつては、自治体などがつくった公園そのものを市民に提供するという、一方向のものでした。

整備がおちついた近年、つくられた公園をどのように使っていくか、地域の人々にどうかかわってもらおうかが考えられるようになりました。また、新しく公園をつくるときに、計画の段階で事業の内容・必要性を公開し、地域のみなさんの意見を募る場をつくるとりくみも各地で見られます。

平成17年度の特集では、公園を舞台にしたさまざまなとりくみをとりあげます。今号では、現在公園にもとめられている住民参加活動にかかわる事業展開にふれ、平成18年4月全域開園予定の新しい公園『県立聖籠緑地』が目指す地域住民との協働を紹介します。

Park,

「公園の役割」

● 環境悪化防止

緑があることで、気温上昇、騒音、強風などをやわらげ、空気をきれいにします。

● 安全なまちをつくる

災害時の避難所になるほか、災害が広がるのを防ぎます。

● 健康増進機能

緑のなかで散歩したり、運動したりすることで、心身の健康を増進します。

● レクリエーション機能

散歩やスポーツ、生き物の観察など、様々な余暇活動が行えます。

● 憩いの場の提供

イベントの会場となるなど、まちの人の交流の場となります。

● 心を穏やかにする

気持ちの安らぎやうるおいを与えます。まちの構成要素として、地域に対する愛着を深めます。



紫雲寺記念公園



公園内の花壇にチューリップや花の苗を植えていただいています。(紫雲寺記念公園)



ながたの森は、地域の方が参加したワークショップでの意見を基につくられています。完成後も、ワークショップ参加者が主体となり、清掃や球根植えなどが行われています。(鳥屋野潟公園内スポーツ公園)



公園や植物に親しんでいただくために、各公園で自然観察会や緑花講習会を行っています。(写真は大湯水と森公園の自然観察会)

※1 アドプト(ADOPT/英語)は「養子にする」という意味。公共の場所(公園や道路など)を養子にみたく、市民が里親となって環境美化活動などを行い、行政がそれを支援するもの。

地域の方が有志で公園内の草刈を行いました。(大湯水と森公園)



活動を展開しており、平成17年度もさまざまな活動を計画しています(下表参照)。また、これらの活動を通じて、リーダーとなる人材を発掘・育成する事業をすすめています。

これまで、公園における作業ボランティアなどの活動は、公園管理者にかわって作業を行う、単なる労働力の提供と考えられてきましたが、最近では公園の作業や手入れを余暇活用(レクリエーション)としてとらえて楽しむという考えが高まっています。全国的にも、自分たちの地域を快適にしたいという気持ちを行政が支えるアドプト制度(※1)が各地で導入され、このような地域のやりがいをうけとめるためにも、これらの公園管理は、地域のみならずボランティア団体との協働が不可欠です。そして、公園はみんなのものであり、完成形のないもの。一人でも多くのみなさんにかかわっていただけるように事業を展開していきます。

「平成17年度 県立公園住民参加型活動(予定)」

時期	活動名	内容	場所
県立鳥屋野潟公園 025-286-1080			
5月下旬	自然観察会	植物の観察、ネイチャーゲームなど	ながたの森周辺
8月上旬	体験学習	自然観察と木工教室	自然生態園周辺
9月下旬	維持管理	除草作業	ながたの森
10月下旬	維持管理	球根の植えつけ	ながたの森
11月上旬	緑花講習会	チューリップの植え方、育て方の講習	カナル脇花壇
県立紫雲寺記念公園 0254-41-3740			
5月中旬	維持管理	チューリップ球根の掘り取り	公園事務所前花壇
6月上旬	維持管理	花壇への花苗の植えつけ	
	緑花講習会	内容未定	
11月上旬	維持管理	チューリップ球根の植えつけ	
県立大湯水と森公園 025-534-6190			
5月下旬	自然観察会	公園内の自然観察	公園内
6月中旬	体験学習	植物を使った工作など	
7月上旬	体験学習	植物を使った工作など	
9月中旬	自然観察会	公園内の自然観察	
10月上旬	体験学習	植物を使った工作など	
県立島見緑地 025-255-3202			
10月	維持管理	散策路づくり	公園内広場
県立聖籠緑地 0254-41-3740			
5月中旬	維持管理	ビオトープしかけつくりと観察	公園内
7月上旬	維持管理	しかけつくりと手入れ、観察	
10月上旬	維持管理	しかけつくりと手入れ、観察	

※県立植物園でも花と緑の教室などのイベントを行っています。
※詳細については、各公園事務所にお問い合わせください。



住民参加型活動

県営都市公園のとりくみ



みんなで作る公園

～県立聖籠緑地・公園づくりワークショップ

特集

地域の力で
快適な

都市環境を

公園と地域の
新しいつながり

県立聖籠緑地は、新潟東港工業地帯の緩衝緑地(※2)として平成15年に一部が開園した、新しい公園です。地域の自然を多く残すこと、地域のみなさんと協働して公園を育てていくことが整備のキーワードになっています。そのため、この公園を管理する当センターでは、公園内の自然をいかし、地域のみなさんと公園をつくり上げていくことができる一つの手法として、ピオトープ(※3)計画を提案し、すすめてきました。



地下水を水源とする池、奥に見える松林など、もともとあった自然を残しています。

4つのゾーンのうち3つのゾーンが開園した平成16年度、公園に足りないものは何か、公園をどう使っていくか、また、新しいゾーンの整備に向けて、地域のみなさんの意見を取り入れるとともに、今後の地域とのつながりをつくるためのワークショップが行われました。4回にわたりに行われたワークショップの様子を紹介します。

workshop

第1回●平成16年10月16日
ピオトープづくりについての講演の後、現地見学を行いました。参加者のなかには、初めて公園に足をふみ入れた方も少なくありませんでした。



現地見学の様子

第2回●平成16年11月13日
公園の現状を見て感じたこと、将来への期待をあげてもらいました。3つの班に分かれ、班ごとに将来のイメージをまとめました。日本海に近いところに位置するこの公園内には、松林が自然の状態が残っています。この松林のあり方についての意見が多く出されました。

第3回●平成16年12月5日
第2回のイメージをもとに、どんな公園にしたいか、具体的な活用について話し合い、班ごとに計画案をまとめました。

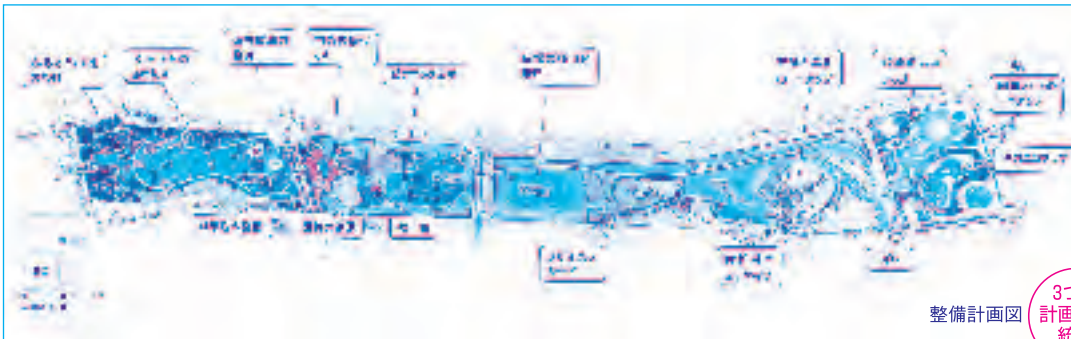


班ごとに話し合い、公園の大きな図面に書き込んでいきます。

第4回●平成17年2月6日
整備案を参加者に発表。この公園を使ってできる活動を、班ごとに考えました。



発表風景。他の班の案も気になります。



整備計画図



グループ作業で整備案作成

3つの計画案を統合

ワークショップを経て、日々の管理のなかで気づくことがなかった、地域の方ならではの貴重な意見がたくさん得られました。なかには、これまでの見方を大きくかえなければならぬものもありました。たとえば、自然環境保全ゾーンの松林です。手つかずの自然という認識が残っていたものですが、このままだと松林が朽ちていつてしまふということがわかりました。かつては、下草を刈り払い、枝をはらうなどの管理をして松を育てていたそうです。自然を残すところと松林を守るところ。どちらも公園には必要です。みなさんの意見が、なくてはならないものであることを実感しました。

ワークショップでまとめられた整備案は、公園を人間と生きものがどちらも快適に使っていけるようなものとなりました。この案をもとに17年度に整備が行われます。公園づくりはまだまだこれから。地域の力をお借りしてみなさんが誇れるような公園を育てていきたいと考えています。

公園もまちなかの緑と同じように、ただふやすだけではなく、良いものに育てていくことが大切です。そして、活用していくことでその価値はどんどん高まります。当センターでは、今後も、県民のみなさんに公園で楽しんでいただけるような企画を提供していきます。ぜひ公園を舞台にした活動にご参加ください!



- ※2 工業地帯や高速道路などの公害・災害の発生源地域と、住宅地などの一般市街地を分離する緑地。豊かな植物が、大気汚染や騒音・悪臭などの公害をやわらげる役割を持つ。住民や工業地帯で働く人々の憩いの場としても機能する。都市公園に位置づけられる。
- ※3 ドイツ語BIO(生命)とTOP(場所)の合成語で、『生物の生息空間』を意味する。『野生生物にとって生長や繁殖が保障され、自立的・継続的に生存しているひとまとまりの空間』という定義が一般的。

植物

に親しむ

話題の植物で寄せ植をつくってみよう!!

カルーナは、同じくツツジ科のエリカとともに、ヨーロッパではヒース・ガーデンの材料として使われています。高温多湿の日本の夏は、ちょっと厳しいと考えられていましたが、東北地方で栽培が成功しており、最近では多くの品種が出回っています。針葉樹に似た葉を持ち、「コニファー類を寄せ植に使いたいけど、大きくなる気がして手を出せない」という場合におすすめです。



カルーナ



カルーナ・ウルガリス
(シルバー・ローズ)
灰色がかった葉色



バコパ

【ゴマノハグサ科宿根草】

アフリカ、カナリア諸島原産。白い花を長い間咲かせます。草丈は低く、地を這うように広がります。半耐寒性植物で、新潟ではある程度の防寒が必要です。夏の高温多湿にはやや弱く、葉が茂ってきたら切り戻しをする必要があります。



カルーナ・ウルガリス
(カントリー・ウィックロウ)
桃色の八重咲きの花が咲く

使った植物

カルーナ

【ツツジ科常緑低木】

ヨーロッパ原産の耐寒性植物。花は夏に咲きます。地植えでも冬を越すことができます。ただ、夏の蒸れには弱く、下葉が枯れてしまうので要注意です。

Calluna

Let's try!

つくってみよう!



1

ゴロ土を敷く

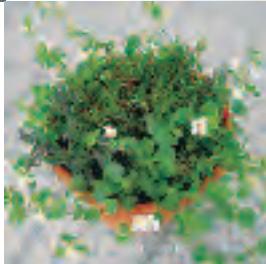
鉢底網（土むれ、害虫の侵入を防止）を置き、ゴロ土を2cmくらい敷きます。



2

培養土を入れる

プランターの3分の1くらいまで培養土を入れます。



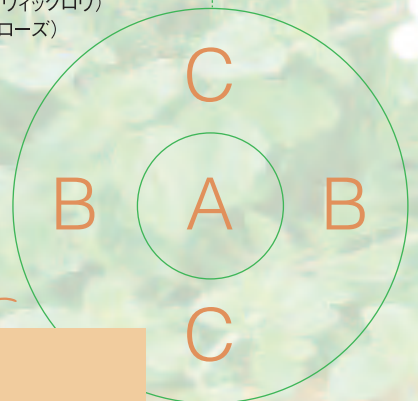
3

苗を配置する

少しすいているくらいになるようにします。

上から見た配置図

- A...カルーナ（カントリー・ウィックロウ）
- B...カルーナ（シルバー・ローズ）
- C...パコバ



植えつける

根が下の新しい土へのびるように、鉢土の底のほうを少しほぐします（根をいためないように）。地面の高さを調整します。水やりしたときに水や土があふれないように、土から鉢の縁までスペースをあけます（2~3cm）。

5

仕上げる

全部植えつけたら、割箸などの棒で隙間を埋め、株が動かないようにします。株元にたっぷり水を与えます。



植物クイズ

春に咲く花木、シャクナゲを漢字で書くと？

- ① 芍薬 ② 生姜 ③ 石楠花

- 答えを綴じ込みのアンケートハガキにご記入ください。
- 正解者の中から抽選で5名様に粗品を進呈します。
- クイズの締め切りは5月31日（必着）です。
- クイズの答えと当選者は次号（7月発行予定）に掲載します。

【26号植物クイズ当選者発表】

正解は①でした。②カブはスズナ、③ハクサイは春の七草には含まれません。

当選者は以下の方々です。おめでとうございます。

- ◎新沢 泉さん（新潟市） ◎金子 優子さん（三条市） ◎佐藤 敦子さん（上越市）
◎松本 イエ子さん（新潟市） ◎米持 英雄さん（松代町）

※1
従来広く使われてきた分類ではユキノシタ科とされて
いますが、最近の研究を取り入れた新しい分類体系
でアジサイ科を独立させた考えが広がってきています。

※2
アジサイは土壌の酸度によって花の色が変わる性質
があります。酸性で青色、アルカリ性で赤色系にな
ります。咲き進むにつれ色の濃くなるものもあります。

いがた 春の散歩道

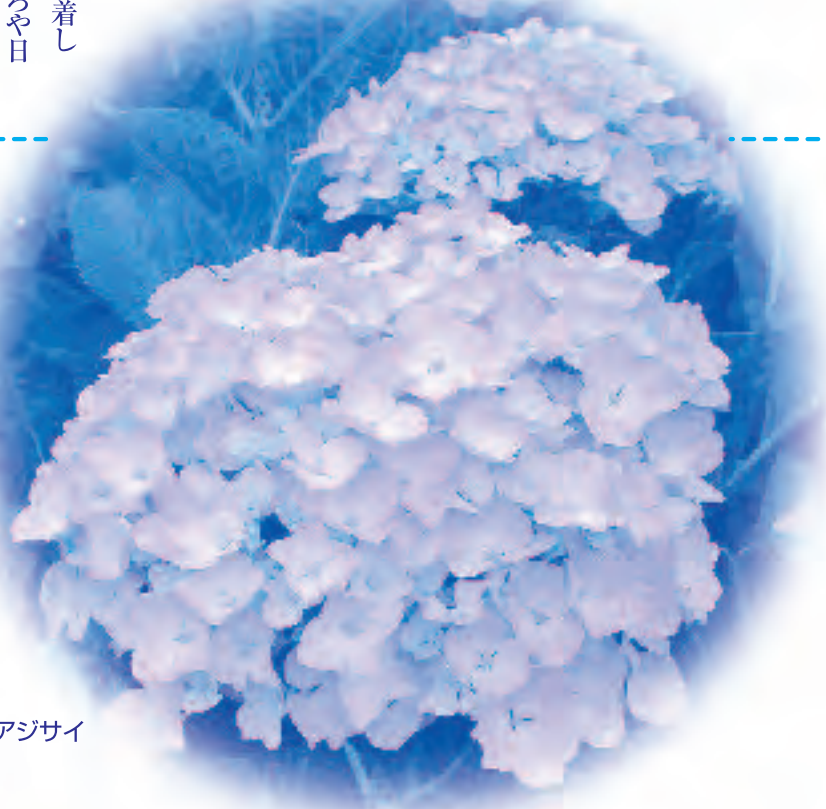
アジサイ

梅雨時から初夏に咲くアジ

サイは、ユキノシタ科(※1)の落葉低木です。東アジア、北米などに約三十種が分布し、日本は主要な原産地とされ、十二種が自生します。園芸店などに出来るセイヨウアジサイは、日本のアジサイが十八世紀末にヨーロッパに渡り、改良されたものです。

今こそ季節を彩る花として定着したアジサイですが、やや湿ったところや日陰を好むことや色を変える性質(※2)をもつことから、古くはあまり良い印象をもたれなかったようです。しかし、梅雨空の下、雨露を含んでなお美しいその姿こそがアジサイの魅力です。育てやすさもあり、現代では庭木や鉢物として普及しています。

花びらのように見えるのはがく片が変化したもので、装飾花(飾り花)と呼ばれます。ガクアジサイは中心に細か



※セイヨウアジサイ

く集まった花(おしべとめしべをもつ両性花)を囲むように装飾花をつけま

手まり型に咲くアジサイは、装飾花を球状につけ、両者それぞれに違う趣があります。また、穂状の白花をつけるミナツキや北米産のカシワバアジサイも人気があります。

読者の広場



Green Sketch

私

には、自慢の植物があります。高校生の時にホームセンターで三百円くらいで買った高さ二十センチくらいのユッカ別名「健康の木」という観葉植物です。十五年以上経って今は私の身長をすっく越えるほどまでに生長しました。亜熱帯出身のユッカは日陰で高温多湿の環境を好むため、今は浴室に置いてあります。バスタフの中でほんやりとくころぐ私を、今日も優しく見守ってくれるのです。

● 1月18日投稿

● 新潟市 馬場純恵さん

馬場さんのユッカは立派に生長しているようですね。今度はぜひ写真も投稿していただきたいと思っています。

5

才の娘が秋に保育園の庭から拾ってきたどんぐりを畑においておいたら、芽が出てきてびっくり、大喜び！少し大きくなってから鉢に入れて育てています。春になったら畑に植えるんだとほりきっています。

● 2月7日アンケートハガキより

● 南魚沼市 種村佐知子さん

どんぐりは順調に育っていますか。もう畑に植えているところでしょうか。実をつけるまでに生長してほしいですね。

は

じめて拝見しました。前号(26号)「四季の散歩道」の「塩谷の樓」の例年と猛暑や台風の影響でダメージを受けた昨年の写真を比べ、同時期とは思えぬ違いに驚いています。桜をはじめ花々の咲き具合や秋の紅葉の色など、毎年違うのが自然の楽しみですよね。



*ガクアジサイ



護摩堂山アジサイ園

護摩堂山では毎年6月中旬から7月中旬にかけて、アジサイまつりが開催されます。山頂にはアジサイ園があり、遊歩道を歩きながら斜面を覆う約3万株のアジサイを楽しむことができます。登山口から山頂まで1.8km(徒歩で約40分)。散策のプランを練ってみては?



護摩堂山(ごまどうやま)アジサイ園

- 所在地/南蒲原郡田上町
- 交通/北陸自動車道 三条・燕ICより15km、R403経由、新津方面へ30分、JR田上駅より3km 登山口より徒歩40分
- お問合せ先/田上町観光協会(田上町企画商工課内) TEL0256-57-6221
- 入場無料 ●終日開放 ●無料駐車場200台



蓮華峰寺

佐渡市 旧小木町

アジサイ寺ともよばれ、佐渡島内一のアジサイの名所。6月下旬ころ、敷地内にアジサイが咲き始め多くの人々が訪れます。



蓮華峰寺(れんげぶじ)

- 交通/小木港より車で15分
- お問合せ先/蓮華峰寺 TEL0259-86-2530



*カシワバアジサイ

おたより募集!

「Green Sketch」では読者のみなさまから花や緑に関するおたよりを募集しています。字数は300字以内なら何字でも構いません。ご自慢のお写真の投稿も大歓迎!!住所、氏名、電話番号を明記の上、右記までお寄せください。掲載にあたり趣旨は変えませんが若干の手直しをさせていただきます。また、原稿・写真の返却、採否のお答えはいたしませんのであらかじめご了承ください。なお、掲載させていただいた方には粗品をプレゼント!!とどしお寄せください。

※情報誌の特集の内容は当センターのホームページ(<http://www.greenery-nigata.or.jp>)に掲載いたします。

前号の公園管理シンポジウム「みんな公園を育てよう」についてのご意見・ご感想をたくさんの方からいただき、ありがとうございました。今後の参考にさせていただきます。昨年10月に行われた公園管理シンポジウムは公園利用とマナーをテーマに開催いたしました。これをきっかけにみなさんの地域の公園についても考えていただけたらと思います。

●2月21日アンケートハガキより

●魚沼市 大桃香代子さん

前

号の特集「みんな公園を育てよう」を興味深く拝見しました。私たちの暮らす地域にもいくつかの公園、児童公園があり、当番制で管理してはいますが、掃除のたびにお菓子の袋やマンガンが放置されており、悲しく思っています。子供には親である私たちがそれを伝えていかなければなりません。日頃から気をつけていきたいと思います。

後

はじめてご覧になったということですが、いかがでしたか。これからも緑や花に関するさまざまな情報を掲載し、みなさんに楽しんでいただける情報誌づくりを目指していきます。みなさんからのご意見、ご感想もお待ちしております。

●2月15日アンケートハガキより

●新潟市 横山和子さん

公民館、図書館へ立ち寄った折にはこれからませひ手にとりて読ませていただきます。

花と緑のイベント情報

県内で開催されるイベントをご紹介します

新潟県立植物園

春の展示・イベント情報

観賞温室
第2室
企画展示



シャクナゲ・ツツジ展
●4月5日(火)～5月29日(日)

アジサイ展
●5月31日(火)～7月10日(日)

* にいつ花ふるフェスタ *

5月28日(土)～29日(日) ※28日は前夜祭

新潟観光協会主催で、植物園を中心とする「花と遺跡のふるさと公園」で、コンサートや体験型のイベント、特産物の販売などを行います。



●お問い合わせ 新潟観光協会 TEL0250-24-3777



観賞温室利用案内

- 入館時間 9:30～16:30 (入館締切り16:00)
- 入館料 大人600円 小中学生300円 (土・日・祝日は小中学生無料)
- 休館日 毎週月曜日 (祝日の場合は翌日)

新潟県立植物園

新潟市金津186 TEL0250-24-6465
磐越自動車道●新津ICから国道460号(新津東バイパス)、国道403号経由で約20分
日本海東北自動車道●新潟亀田ICから約20分<駐車場無料>
JR●信越本線古津駅から徒歩約20分
バス●新潟美術館入口下車 徒歩約10分

阿賀野 第24回あやめまつり
6月10日(金)～6月26日(日) (予定)
メインイベント: 6月19日(日)
阿賀野市●瓢湖湖畔
阿賀野市役所(商工観光課)
0250-62-2510(代)

新発田 あやめまつり
6月14日(火)～7月3日(日) (予定)
メインイベント: 6月26日(日)
新発田市●五十公野公園
(財)新発田市まちづくり振興公社
0254-26-6789

佐渡

佐渡 ドンデン高原春まつり
5月1日(日)～5月29日(日)の土日のみ
高原開き: 4月24日(日)
佐渡市●ドンデン高原
両津観光協会 0259-23-3300

佐渡 長谷寺ぼたんまつり
5月14日(土)、5月15日(日)
佐渡市長谷●長谷寺境内
佐渡市役所畑野支所内
畑野観光協会 0259-66-3111(代)

新潟 みどりの日 緑化のつどい
4月29日(祝)
新潟市●白山公園空中庭園
(財)新潟市都市緑化推進協会
025-232-7400

新潟 植木・盆栽まつり
4月29日(祝)～5月8日(日)
新潟市小須戸●花と緑のシンボルゾーン
新潟市役所小須戸支所(産業課)
0250-38-3111(代)

新潟 夢さがしよごし チューリップTurip
4月下旬(予定)
新潟市●阿賀野川床固め公園
(雨天時:農村環境改善センター)
新潟市役所横越支所(農政商工課)
025-385-2111(代)

中条 チューリップフェスティバル in NAKAJO
4月下旬～5月上旬(予定)
中条町●中村浜地内
中条町役場(地域振興課)
0254-43-6111(代)

五泉 第16回五泉市 花木まつり
5月1日(日)～5月中旬(予定)
※5月1日オープン
五泉市●東公園内 ぼたん百種展示園
五泉市役所(農林課) 0250-43-3911(代)

新潟 サツキまつり
5月20日(金)～6月5日(日)
新潟市小須戸●花と緑のシンボルゾーン
新潟市役所小須戸支所(産業課)
0250-38-3111(代)

花と緑の教室

5/3 (火・祝) 春の園芸教室①「シャクナゲの楽しみ方と育て方」
10:30～12:00 ●講師/倉重祐二 ●定員/30名 ●受講料/1,000円

5/29 (日) 講演「ユリ今昔物語～品種改良と増殖～」
10:30～12:00 ●講師/新美芳二 ●定員/30名 ●参加費無料

6/12 (日) 春の園芸教室②「クレマチスの育て方・品種紹介」
10:30～12:00 ●講師/鈴木光一 ●定員/30名 ●参加費無料

6/26 (日) 春の園芸教室③「ハーブ・ラベンダーを使った寄せ植えづくり」
10:30～12:00 ●講師/恩田吉和 ●定員/20名 ●受講料/2,000円

電話でご予約ください。
定員に達次第締め切らせていただきます。

《お問い合わせ・予約》
新潟県立植物園 TEL 0250-24-6465

上越

妙高 水ばしょうまつり
4月23日(土)～5月15日(日)
妙高市(旧妙高高原町)●池の平温泉
妙高市観光協会(妙高高原地区)
0255-86-3911

上越 若葉まつり
4月下旬～5月上旬(予定)
上越市浦川原●霧ヶ岳温泉 ゆあみ駐車場
浦川原地区総合事務所
025-599-2301(代)

糸魚川 月不見の池と藤まつり
5月上旬(予定)
糸魚川市●新町地区
糸魚川市観光協会 025-552-1742

糸魚川 第7回花いっぱいフェア
6月上旬(予定)
糸魚川市●市役所前コミュニティ広場
糸魚川市役所(まちづくり課)
025-552-1511(代)

上越 さつき・花卉展示会
6月11日(土)午後のみ、
6月12日(日)
上越市●浦川原地区公民館
上越市浦川原地区公民館
025-599-2104

中越

長岡 越路花いっぱいフェア
4月29日(祝)
長岡市●越路支所
越路町観光協会 0258-92-5903

湯沢 花まつり・ゆざわ
4月29日(祝)
湯沢町●湯沢中央公園
花まつり・ゆざわ実行委員会
025-784-1511

十日町 第19回 黄桜の丘桜まつり
4月29日(祝) (予定)
十日町市(旧中里村)●黄桜の丘公園
なかさ清津観光協会 025-763-3168

栃尾 しだれ桜まつり
4月下旬(予定)
栃尾市●栗山沢
栃尾市役所(商工観光課)
0258-52-2151(代)

魚沼 小出公園桜・つつじまつり
5月5日(祝)
魚沼市(旧小出町)●向山小出公園
魚沼市役所小出総合事務所(観光課)
025-792-9754

下田 高城ヒメサユリまつり
5月下旬(予定)
下田町●森町 高城城址
下田町役場(企画課)
0256-46-2511(代)

十日町 アイリスまつり
5月下旬～6月中旬(予定)
十日町市●当間高原リゾート
十日町市役所(商工観光課)
025-757-3111(代)

長岡 長岡市 花いっぱいフェア2005
6月4日(土)、6月5日(日)
長岡市●千秋が原ふるさとの森
サテライト会場: 前川小学校
長岡市花いっぱいフェア開催協議会事務局
0258-39-2230

栄 花菖蒲まつり
6月19日(日)～7月3日(日) (予定)
栄町●しらすぎ森林公園
栄町役場(企画課)
0256-45-4111(代)

田上 あじさいまつり
6月20日(月)～7月20日(水)
田上町●護摩堂山山頂付近
田上町役場内 田上町観光協会
0256-57-6221

南魚沼 上の原花菖蒲まつり
7月3日(日) (予定)
南魚沼市●上の原菖蒲園
南魚沼市観光協会 025-772-7171

十日町 あじさいまつり
7月上旬～7月下旬
十日町市●あじさい公園
十日町市役所(商工観光課)
025-757-3111(代)

十日町 二千年蓮まつり
7月中旬～8月上旬
十日町市●ニツ屋弁天池
十日町市役所(商工観光課)
025-757-3111(代)

下越

五泉 第18回五泉市チューリップまつり
4月中旬～4月下旬(予定)
五泉市●一本杉地内
五泉市役所(農林課)
0250-43-3911(代)

●日程などは変更になる場合がありますので、詳しくは各お問い合わせ先にご確認ください
●緑や花に関するイベント情報をTEL・FAX・メールにてお寄せください

県立鳥屋野潟公園

平成17年3月5日(土)

リースづくり体験教室を開催しました!

平成17年3月5日(土)に、新潟県スポーツ公園のレストハウス休憩ホールにてリースづくりの体験教室を行いました。

3月に入ったというのに、前夜からの降雪。寒さにもかかわらず、23名の方々から参加いただき、料理などに使う材料を乾燥させたものでリースをつくりました。フルーツのオレンジ色、ゲッケイジュの葉の緑、トウガラシの赤い色が今回のポイントです。

参加者のみなさんは、職員の説明をうけながら、また同じテーブルの人同士でなごやかに会話しながらリースづくりを楽しんでいました。それぞれに個性のあるリースができました。

鳥屋野潟公園事務所では、公園を訪れる方によりいっそう楽しんでいただくため、緑や花に関する講習会などを行っています。ホームページや新聞などでご案内しますので、ぜひご参加ください。



平成17年3月4日(金)~6日(日)

新潟花メッセに出展しました



平成17年3月4日(金)~6日(日)に朱鷺メッセ・展示ホールで行われた、にいがた花メッセ(スローフード・スローライフ展2005併催、旧称フラワーウェーブ新潟)に出展しました。

今回は、緑花センターが管理・運営する、県立植物園の企画出展です。

植物園で開催中の企画展示、『早春を彩るにいがたの花』をイメージした展示や、温室で咲かせた亜熱帯産の黄色いシャクナゲが、来場者の話題をさらっていました。

平成17年3月5日(土)・6日(日)

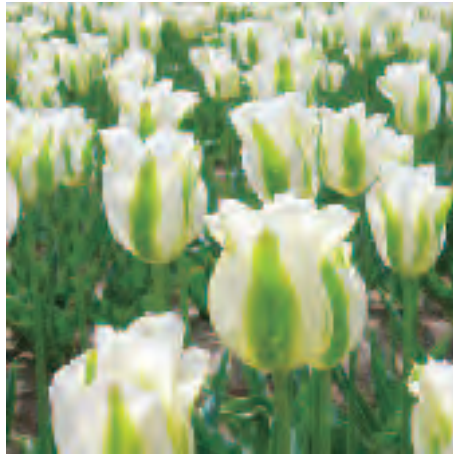
スローフード・スローライフ展の講習会会場で、緑花センター職員による講演を行いました。

5日、県立植物園倉重副園長による「新潟花語り」では、新潟県の園芸の歴史について、6日は「植物に親しむ」と題し、家庭における緑・花、まちなかの緑の役割などについて、事務局の林職員がお話しました。





「グリーンスケッチ」は、県民のみなさんとともに花と緑を育て、私たちが暮らすまちのなかの緑を守り、さらに緑と花を増やしていくための情報誌です。都市緑化についてのご意見、みなさんのお住まいの地域にある自慢の花や緑の空間、花や緑の活動を行っている人や団体などの情報を緑花センターまでお寄せください。



寄付のお願い

**財団の公益事業は
基金の運用果実により行われます**

当センターは県・市町村及び県民のみなさまからいただいた寄付金より基金を造成しており、その基金を安全・確実な方法で運用した運用益(果実)により緑花の推進事業を行っています。

寄付のお問い合わせ先

(財)新潟県都市緑花センター 総務課宛
TEL025-257-8711

第2回都市公園・県立植物園写真コンテスト開催!!

植物と公園により親しんでいただけるよう、写真コンテストを開催します。

【風景部門】対象公園内を撮影した写真で、題材は問わない。

【花と緑部門】対象公園内で見られる花などの植物を題材とした写真。

プロ・アマ・年齢問わず、どなたでもご応募いただけます。
受付期間は平成17年9月1日～平成17年9月16日です。
くわしくは、下記にお問い合わせください。
力作をお待ちしております!!

寄付者紹介

(平成17年1月～3月まで・敬称略)

大掛 幸夫
小柳 芳夫
大塚 悟
緑花募金

基金の設立・寄付金等にご協力いただいたみなさまに厚くお礼申し上げます



グリーンスケッチは県関係機関、各市町村、主な図書館、病院などで配布しています。直接配布を希望の方は下記連絡先「情報誌係」までご連絡ください。

財団法人 新潟県都市緑花センター

〒950-0933 新潟市清五郎58番地
TEL 025-257-8711 FAX 025-257-8766
E-mail center@greenery-niigata.or.jp
URL http://www.greenery-niigata.or.jp



登録範囲は、事務局、鳥屋野公園事務所、紫雲寺記念公園事務所、県立植物園です。

編集後記

春の訪れとともに咲き競う花々、新緑、雨に濡れて咲くアジサイ…。植物で季節を感じるなんてとても素敵ですよ。それぞれのシーンを大切にしたいですね。(H)

今号より経費節減のため一部のページを二色刷りとさせていただきます。多くのみなさんのお手元にお届けできるよう、部数はかえずに発行しています。